

豆田町並み通信

第61号

発行者
豆田町
伝建保存会
27年7月

豆田町伝建保存会第十二回総会開催

六月九日（火）若野屋にて、第十一回の豆田町伝建保存会通常総会が実出席八十一名、委任出席七十九名の参加で行なわれました。

挨拶に立った波多野平副会長は「建物修理・修景にこの十年間、約三億八二八五万円の公費が投入されて、歴史の町並みの整備が進んできました。昨年十月に開館した豆田まちづくり歴史交流館には五月末までに、一万一五〇〇人の来館者がありました。」とこれまでの経緯を報告しました。



総会参加者と挨拶を行う三笠教育長

続いて挨拶に立った三笠教育長は「豆田町が近世日本の教育遺産群として、咸宜園とともに日本遺産に登録されたのを機に、観光面でも様々な事業を展開して行きたい」と抱負を語りました。

この後議案審議に入り、防災詰所の整備や旧船津歯科の活用方法が提案されました。最後に役員改選が行なわれ以下の方が選任されました。

職名	氏名	役職	備考
理事	広瀬 貞雄	会長	
	橋本 成人		豆振
	後藤 作彦		港町
	秋山 重雄		城一
	坂本 韶敏		丸の内
	齊藤 文哉	副会長	豆一
	木下弘 一郎	副会長	豆二
	波多野 平	副会長	山鉾
	石丸 文雄		豆二
	板谷 義文		港町
	森山 徳子		港町
	蔵本 勝好		消防
	石丸 邦夫		
監事	草野 義輔		
	赤司 裕昭		
事務局	待鳥 幸治	事務局長	
	坂本 静香	事務局次長	
顧問	高山 英二		豆田消防後援会

伝建全国大会に参加！

五月二十日から二十二日の三日間、長野県東御市で行なわれた第三十七回伝建全国大会には、豆田町伝建保存会から九名の会員が参加し、全国から参加した約三百名の住民・行政関係者と交流を深めました。

二日目に行なわれた住民分科会では伝建地区内での後継者問題や他団体との連携のあり方について、各地区の取り組み状況を拝聴するとともに、意見交換を行ないました。

又、伝建地区の海野宿の町並み散策では、「子供学芸員」が町の歴史や伝統的建物の特徴などの説明を行なうなど、小さい時から歴史や伝統を継承していこうとする姿勢が見られました。



郷土の偉人「矢嶋行康」の功績や海野宿の建物の特徴を説明する東御市田中小の児童

防災部会開催！

二十七年度の防災事業と防災拠点施設整備事業を検討する防災部会が、五月十五日（金）天領資料館で開催されました。部会では、市より今年度は屋外消火栓が二基設置されるとの報告がありました。承されました。（累計設置箇所数は十七基となります）

又旧古賀医院車庫棟を防災詰所として活用するとともに、放送設備を設置し、町内の商店街のスピーカーと連動する方策が検討されました。

地元からは、「七月の洪水に備えて土嚢袋を用意しては」の意見があり、交流館裏に真砂土と車庫棟に土嚢袋やスコップを用意することになりました。

なお、旧船津歯科、旧古賀医院の離れ座敷の供用開始はそれぞれ二十八年、二十九年になる事も報告されました。



防災拠点としての整備方針を協議した豆田町伝建保存会の防災部会

工事見学会開催！

六月十三日（土）、現在修理工事を行っている旧船津菌科の修理工事見学会が地元住民や建築関係者等約三十名が参加して行なわれました。

見学会では、日田市の文化財保護課職員と工事を施工している江藤工務店さんから建物の特徴やこれまでの工事の流れの説明があり、大正三年建築の二階建て長屋から昭和十八年にかけて二度の増築があったこと、外壁仕様が今では非常に珍しいモルタルを掃き付ける「ドイツ壁」であった事が報告されました。

参加者は建物内に入り、耐震補強工事の工法や、内部・外部壁の仕上げ工事の現状を見学しました。

また特別に「ドイツ壁」工法の実演もあり、参加者は真剣に見入っていました。



ドイツ壁の施工実演の現場



耐震補強工事の概要説明を受ける参加者

豆田下町、幕復元新調記念式典開催される！

六月二十一日（日）、豆田下町山鉾振興会が所有する鳳凰の見送幕と龍魚の水引幕の復元新調を祝う記念式典が、百名の関係者の参加のもと行なわれました。

振興会会長の波多野平氏は「百七十九年ぶりに行った復元新調事業に立ち会われた事は名誉な事です。大事に次の世代に継承して行きたいと思えます。」と感想を語っていました。



新幕「清め払い式」で玉串を奉納する波多野会長

幕保存修理委員会開催！

六月二十七日（土）、中城町の見送幕の復元新調を審議する「幕保存修理委員会」が隈町の祇園会館で開催されました。

新調にあたって、玄武の見送幕の特徴などが説明され、出来る限り現幕を忠実に復元することが審議・了承されました。



幕の復元方法を審議した委員会

祇園祭準備進む！

豆田四町の山元では、六月二十七日より祇園祭典に向けての本格的作業が行われました。



一番山の豆田下町

小野川上流でのお汐井採り神事。竹に砂を入れて御幣を立てて町内を清める

二番山の中城町

パイパイの色付け作業
参拝の方に販売する、ミニパイパイも一緒に色付け



三番山の豆田上町

約8mになった山鉾にウインチを使って屋形を組立て



四番山の港町

花月川の河川敷で棒鼻の清め式を行なう。
清め終わった棒鼻を参加者全員で洗う



上城内祇園祭のお知らせ！！

日時 7月25日（土）17時～21時

場所 上城内 堤神社境内

催事：屋台村（壮年会・料理教室）

厄除けパイパイ・あやめ販売

元方の茶菓子・お神酒の接待

千年あかり実行委員会開催

平成二十七年第一回目の実行委員会が、六月二十六日（金）天領資料館にて開催されました。

委員会では、今後のスケジュールとして九月六日に第一回竹伐採を行なう事などが確認されました。

委員会ではチェーンソーなどが使える方を探しています。連絡は左記《事務局 ☎090-1194-2949 園田へ》



本年度の竹伐採箇所や作業場所が報告され、作業場所は旧ベスト電器裏を決定した委員会